

英紙、比島沖海戦ヲ論ズ

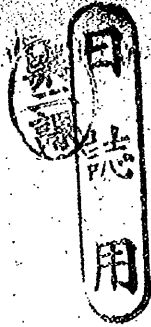
（「ニューズリーパー」六月二十三日一六時）

日本海軍ノ大敗北ニ終ツタ航空海戦ニ關シ倫敦ノデイリー・エクスプレッサー紙ハ一東京代辯者ハコノ戦向ハ遠大ナ影響ヲ齎ラスデアラウト  
云言シタガ、甚ノ豫言ハ的中シタト報ジテキル。

四

0181

1819



極秘

傍受電報

號外

旭放送第二九號 (六月二十五日)

一各隊ノ狀況

- (1) 佐部隊ハ獨立歩兵第六十四大隊ヲ以テ直屬獨立歩兵第一一六大隊ヲ以テ五馬備檜(泉溪市西七軒)附近ヲ經テ川相公路ト揚子江トノ中間地區ヨリ萬縣飛行場攻戰中
- 太田旅團主力ヲ以テ東陽渡以西ニ於テ揚子江ヲ渡河シ萬縣ヲ攻戰中ヨリ攻戰中
- (2) 岩部隊司令部十二時頃、鹽田橋(南岳市西南方二〇軒)附近ヲ於進中
- (3) 鹿部隊司令部十二時頃、合家潭(清水江西南方三軒)附近前進中
- 橋部隊攻縣ヲ占領

六月二十六日五時〇分(電報班受付)

旭部隊參謀長

昭和一九、六、二六

ニ敵狀

(1) 第二四集團軍副司令八(一語脱)一五ヲ率ヒ穀水方向ヨリ湘郷奪  
回ヲ企圖シアリ

(2) 第七戰區

第六三軍ハ北上シツツアルモノノ如シ

第六四軍ハ又移動ヲ開始セリ

(3) 雲南行營第五軍ハ六月十三日前後重慶附近ニ進出

機械化第四八師ハ燃料ノ補給ヲ終リ六月二十日夕刻出發シ得ル狀

況ニアルモノノ如シ

(4) 零陵飛行場撤退ヲ中止工事ヲ督勵シアリ

三月二十六日ノ天氣豫報

快晴、北東後北西ノ風一―三米

(終)

1821

226

第二報

極秘

日誌用

電

報

旭部隊參謀長

次長宛

旭參電第六三〇號(電註六月二十四日配布致ノ分)

二十一日朝ニ於ケル狀況

一 要旨

本朝成部隊ハ祥雲、岩部隊歩兵第百三

十三聯隊ハ相郷ヲ占領ス

佐部隊ハ石湾(理新墻)東北方一二料

附近ヲ急進中ナリ

鹿部隊ハ相東附近、敵ヲ攻撃中ニシテ

昭和一九二六年六月二十一日  
大二三〇四四ニシテ  
大二三〇四九者  
大二三〇五三ニシテ  
提出

第三課

極秘

誌用

電報  
通電先次長支總(漢口南京)  
旭部隊參謀長  
旭部隊參謀長  
六月二十日  
電註  
六月二十日  
電註  
旭部隊參謀長

第一項(未着分)

佐部隊(朱亭北方地區萬縣)向ヒ急進中

テ山部隊(大瑤鋪)向ヒ前進暫締第一師新

編第三軍ヲ鹿部隊ハ萍鄉新締第一軍ヲ捕捉

職滅スベク行動ヲ發起セリ

各部隊ノ状況

成部隊

湘部隊(附近)向ヒ進擊中

健部隊

以下地名一及一語不明) 潰亂

一箭 = 項の中、未着分)

輕機關銃 八。八。擲彈筒 三。小銃 七五。

砲彈 八。其、他彈藥 三。萬發被服糧秣

多穀

岩部隊

引續 湘鄉 突進 七。主カ、易俗 河南

才地區 於 萬縣 方向 = 對シ 爾後ノ 突進ヲ 準

備中ナリ

佐部隊

獨之 步兵 第六十四大隊 ヲ 以テ 長驅 萬縣 方向 =

挺進 セシメ 主カハ 三縱隊 ト ナリ 本朝 其ノ 先頭

ヲ 以テ 大沖土龍 (朱亭 東北 北八村) 會家坊

(川東方面) 上梅頭 (東北方面) 附近 = 急進中

16) 山部隊

(第一項) 中ノ未着分)

禮陵 一 攸縣道方面ヨリ攸縣方面 = 突進セシメ

主カハ 萍郷西ノ地区ノ第一六軍ヲ撃滅スベシ

禮陵 四 分舗附近ヨリ萍郷方面 = 突進中

(第三項) 中前段未着分)

逐次我が突進ヲ防害スルト共ニ第一六軍ノ主

力及第五八軍ノ一部ヲ以テ萍郷附近ニ於テ我

ヲ邀撃シ又第四四軍ヲ以テ建始ノ奪回ヲ企圖

ニ第一七集團軍長ヲシテ

(第三項) 中後段ノ未着分)

河内ノ地区ニ後退シ我が部隊及岩部隊一部

ノ突進ヲ阻止スルニ努ムベシ

0290

0881

1825

至急秘親展

1852

1826



第二課

極秘至急

日誌用電

報

六二六

〇五〇〇發  
一六二〇番

六二六〇六〇〇受付  
二七〇六五〇提出

昭和一九三六年二月

旭部隊參謀長

通電先 次長、支線（南京、漢口）

旭參電第七三六號「電誌」一部未著ナルモ取敢ス配布ス

二十五日朝ニ於ケル狀況

要旨

岩部隊ハ鹽田橋南方地區萬縣ニ突進中ニシテ佐部隊ハ萬縣近郊ニ進出シアリ、鹿部隊ノ歩兵第六十八聯隊昨夕收縣ヲ確保シアリ

各部隊ノ狀況

(1) 岩部隊ハ本朝鹽田橋南方地區ノ萬縣ニ向ヒ突進中、武漢司令部ハ昨夜甲滿揚（渣江、東北、方一〇軒）ニ進出シアリ

(2) 佐部隊ハ二十三日夜ヨリ、渣江ノ渡河ヲ開始シ主力ハ二十四日熾烈ナル敵機ノ攻撃ヲ冒シ、晝間渡河ヲ強行セリ

爾後獨立歩兵第六十四大隊及獨立歩兵第六十六大隊ヲ以テ直接  
飛行場ニ突進セシメ主力ハ東陽江一萬縣東南方八紘一以西ニ於  
テ揚子江ヲ渡河南方ヨリ萬縣ヲ包圍攻取昭陵潭泊間糧秣家蓄豐  
富ニシテ朱亭ニ於テ甘味品三六〇斤ヲ獲得シアリ、直約二〇〇  
里若ク之ヲ同行シアリ、萬縣ノ敵主力ハ西方及西南ニ退却  
シツアルモ、如ク市内敵箇所ハ目下燃燒シツツアリ

(9) 對部隊ハ所在ノ機關原ヲ排除シツツ萬縣ニ向ヒ突進中ニシテ本  
朝昭陵附近ニ在リ

(4) 底部隊ハ昨夕歩兵第六十八聯隊ヲ攸縣附近ニ岩崎先遣隊ヲ黃土  
嶺附近ニ挺進隊ヲ美田橋西南地區ニ兵力ノ配備ヲ完了シ美田橋  
左縱隊ハ廬山附近ヨリ來歸ニ向ヒ突進中ニシテ該部隊ノ敵ニ與  
ヘタル打撃度左ノ如シ

(1) 第二六軍第四一、第四四師ヲ完全ニ擊破ス  
(2) 第五八軍新編第一〇、第一一師ヲ合シテ約一箇師ヲ擊滅ス

(イ) 第七二軍第三四師主力ヲ殲滅ス

(ニ) 第一八三師約一箇團ヲ殲滅ス

(ホ) 第九五師約一箇團半ヲ殲滅ス

(五) 成部隊ハ依然湘鄉附近ニアリテ爾後ノ作戰ヲ準備中ナリ 該部隊

ノ第七三軍、第七四軍ニ與ヘタル打撃度左ノ如シ

第七七師擊滅(老河口附近)

第一五師擊滅(湘鄉北々西三〇軒大平附近)

第五八師擊滅(寧鄉附近)

(六) 建部隊ハ遼寧山系ノ殘敵掃蕩中

(七) 廣部隊ノ巫山ニ於ケル確定セル戰果左ノ如シ

遺棄死體 六千 伴 虜 三千

山 砲 一二 速射砲 一

迫撃砲 一七 重機 二七

輕機 八五 擲彈筒 三二

小銃 八七〇 砲 彈 一三五〇〇

迫撃砲 一三〇〇 手榴彈 五〇〇〇

小銃彈藥 一〇四三〇〇 地雷 一五〇〇

敵機撃墜 四 燃料被服 多致

損害 戰 死 二五〇 戰 傷 五四〇

(八) 山部隊ハ鶴嶺江周邊ノ殘敵ヲ掃蕩中十日ヨリ二十日迄ニ得タル戰

果左ノ如シ

遺棄死體 三三〇 俘 虜 四五〇

迫撃砲 二 重機 一

輕機 四五 小銃 六〇〇

(九) 竹部隊松井支隊ハ二十四日朝ヨリ建始ノ山部隊ノ一部ト協力シテ

建始北方ノ敵ヲ攻撃セリ

(十) 各部隊ノ患者ハ順調ニ谷水路ニ依リ後送中ニシテ成部隊ハ約三〇

名ノ乗船敵機ニ依リ沈没セル外目下損害ナシ 新市飛行場ハ巾九

〇、長九〇〇ニ於テ外掩體等ヲ構築シ軍偵ノ離著陸可能トナ

ス

〇、長九〇〇ニ於テ外掩體等ヲ構築シ軍偵ノ離著陸可能トナ

ス

# 秘親展

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

(1) 明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

(2) 明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

明治維新の歴史をたどる。秘蔵の文書、書翰、日記、手帳、地図、写真、複製品、模型、資料を展示。展示期間：10月10日～10月20日。展示時間：10時～17時。入場料：大人100円、小人50円。予約：03-3588-1111。

1830

1830

見  
解

(1) 第九戰區長官薛岳ハ長官部ヲ來陽（湖南省公署所在地）ニ置キ自  
ラ蓮花ニ進出萍鄉周邊敗殘部隊ヲ處理シツツアルモノノ如ク第四  
四軍及第二〇軍ヲ蓮花ニ招致スル如ク命セリ 第四四軍ハ二十五  
日朝建始附近ヨリ行動ヲ開始セリ

(2) 第七戰區第六二軍ハ薛岳ト連絡ヲ探リテ其處不明ニシテ其處ノ如シ  
(3) 高縣附近ニハ第四六軍進出シアリ高縣守備ハ

（以下一部未著）

第一〇軍第三師ト判斷セラル

(4) 羽行營第五軍（四箇師内第四八師ハ機械化）ハ六月十三日前後重  
慶ニ進出セルモノノ如シ

第四八師ハ六月二十日噴燃料補給ヲ終リ出發ヲ準備シアリ

(5) 敵ハ益々新城飛行場ノ工事進行ヲ督勵シ撤退準備中ナリシ零陵工  
程應ニ對シ之ガ撤退ヲ禁止シ更メテ飛行場行事ヲ督勵シアリ

妹 妹 妹

從ツテ零陵附近ニ相當ノ兵力ヲ集結シ之ヲ防備ヲ嚴ニスルノ公算  
大ナリ

(5) 第六戰團方面ニ於テハ第一八軍ハ六月二十日(地名)(常德北一  
一〇軒)ヲ出發老河口ニ向ヒ前進(密偵報確度乙)シツツアリト  
其ノ他軍ノ動向未詳ナルモ(一語不明)安化(常德南八〇軒)新  
化(古南西六五軒)寶慶方面ニ集中スベク其ノ兵力五箇軍一五箇  
師内外ト判斷セラル

(終)

236

1832

第三編

極秘

日誌用

傍受電報

六三六二二四〇發  
六三七〇二一〇受付  
〇三〇〇提出  
二十七日六時(電報受付)

昭和一九、六、二七

旭部隊參謀長

旭放送第三〇號

一 岩部隊本朝主力ヲ以テ楊柳橋東南方地區、一箇大隊ヲ以テ灣塘

(萬縣北八紵)附近ヲ萬縣及其ノ西北地區ニ向ヒ急進中

二 佐部隊、杉山、田部大隊ヲ以テ「ズイヨウチン」附近ノ敵陣地ヲ

攻撃中、主力ハ東陽渡附近ニ於テ揚子江ヲ渡河準備中

三 馬支隊ハ昨夕衡山西七紵附近ヲ南下セリ

四 屬部隊、橋本部隊ヲ以テ昨夕迄ニ攸縣南八紵附近ヲ確保シ主力ハ

敵團司令所ヲ以テ本日正午頃馬頭嶺ニ攸縣北二七紵ヲ通過南進

中

五 針部隊本朝奉節附近ヲ過江中

六 廣部隊前任潯濱行中

六 他部隊遠藤山附近ヲ掃蕩中、福臨舖ハ本二十六日十二時頃以來約  
 一 千ノ隊ニ攻撃セラレテ、  
 七 山部隊依然萍郷周邊ヲ掃蕩中、  
 八 竹部隊殿岡司令所ヲ以テ花橋ニ他始北三五軒ニ到着セリ、  
 九 成部隊依然湘郷附近ヲ掃蕩中、  
 一〇 屏岳ハ依然蓮花ニアルト共ニ第五七集團軍長楊森モ又本二十六日  
 同日ニアリ、  
 一一 第二〇軍長ハ本二十六日萍郷西南方一〇軒ノ桐田ニアリ、  
 一二 第三七軍長ハ第六〇師長ニ對シ二十五日黃土嶺ニ集結二十六日依  
 縣ニ向テベク命令セリ、  
 一三 第七九軍ハ永豐西南方四〇軒ノ黒田舖ニ到着シテ、  
 一四 麻石山附近ニハ若干ノ殘敵蠢動シテ、  
 一五 明二十七日快晴東寄ノ風二三米、

新編  
 支那  
 親歴

(一終)



第二編

秘

日誌用

電報

六、二六

二〇四〇發  
二〇五五著

六、二六

二〇五五提出

昭和一九六、二七

次長宛

旭部隊參謀長

旭參電第七五六號

二十七日夕戰鬥司令部ヲ巫山ニ推進ス

(終)

239 805

1835

秘

用 電 報

大ニキニシテ  
一ニシテニシテ  
ニニシテニシテ  
ニニシテニシテ  
提出

昭和一九.六.二八

旭 部 隊 參 謀 長

通電先 次長、總參謀長 (漢口、南京)、甲、波、登、俣

旭參電第七〇六號 (電註。一部未著ナルモ電符)

二十四日朝ニ於ケル狀況

一 (一) 語不明一 佐部隊ハ老河口 (四語不明) 本日十四時本部ハ泉

漢市ニ達セリ

山鹿部隊ノ襄陽附近殘波戰一段落シ

(電註。以下一部未著)

佐部隊ノ報告ニ依レバ萬縣上空ハ二十三日正午ヨリ十六時間

四〇一六機當時時降シ時々大型機離着陸シアリ

(8) 鹿部隊ハ襄陽周邊ヲ掃蕩中ナリシガ昨二十三日二時同池復工兵

及步兵一大隊ヲ放隊ニ先遣シ界江ハ放隊東北北一二行ニ及機

附近ニ架橋セシメ歩兵第百十六聯隊ヲ本朝六時瀾公廟市 (襄陽

四南兩八紮一出發、黃土嶺、攸縣、安仁道ヲ求陽南方地區ニ向  
ト進道セシメ主力ハ同時襄陽附近ヲ斂シ同一進路ヲ來陽ニ向ヒ  
前進ヲ開始セリ

(4) 山部隊主力ハ襄陽東方及北方ニ保持シ現任務ヲ全ウシツツアリ  
二十二日、二十三日襄陽北方地區ニ於テ第五八軍新編第一〇、  
一一師、第二〇軍、第一三四新編第二〇師、新編第三軍第二八  
二師、第二六軍第三二師、第七二軍第三四師、第二五軍第一〇  
八師ト交戦シ之ニ大ナル打撃ヲ與ヘ主力ハ襄陽東方ニ一部ハ東  
北方ニ潰走モシメ尙一部ハ同地周邊ヲ彷徨シアリ

(5) 蔣部隊ハ湘鄉附近ニ於テ爾後ノ作戰準備中ニシテ電話窃聽ニ依  
レバ第九九軍部ハ蔣市街(湘鄉東南南四〇紮)ニ第七三、八七  
軍部ハ永豐ニ、第二四集團軍部ハ安北ニアリ、又湘鄉防衛ニ當リ  
タル新編第二三師ハ蓮花橋(湘鄉西南一〇紮)東南ニアリ  
尙密偵報ニ依レバ第四軍長ハ十七日巫山嶺十九日湘鄉ヲ通過セ  
ルモノノ如シ

SAS  
241

1837

(6) 健部隊ハ依然遼摩山系中ヲ掃蕩中

(7) 廣部隊ハ揚子江水路警備ノ爲逐次左ノ如ク配置ニ就キツツアリ

獨立歩兵第七大隊（營田、湘陰縣、澗河口、喬口）支那陸屯  
歩兵第三聯隊第三大隊（許家州）、獨立歩兵第九十三大隊主力

（巫山）、獨立歩兵第六大隊二中隊（巫山南方）、獨立歩兵

第六大隊主力（岳麓山附近）、獨立歩兵第九十二大隊（東審

港、易家灣、五里堆）、獨立歩兵第九十五大隊（巴東、樂頭驛

獨立歩兵第九十四大隊（嚴河口、株洲、瀘口）

(8) 竹部隊、松井支隊ハ二十日邊山陽ニ達シ建始北方ノ敵背後ヲ攻

擊中ニシテ主力ハ二十五日大橋（長陽東南一〇軒）附近ヲ獲シ

建始ニ向ヒ前進ス

暨上胡十長陽急造自動車道ハ六月十七日以來同隊ノ主力ヲ以テ

綽綽中ノ處昨二十三日長陽迄開道ス

右區間ノ距離約一三〇軒、實働作業人員平均約五〇〇〇人

敵ハ以年問ニ亘リ徹底的ニ破壞シ水田化セル部分少ワラス且敵

ノ妨害ヲ加ハリシ爲計慮比シ相當返應セリ

(6) 組部隊傳種輸送隊ノ敵機墜陸狀況左ノ如シ

高射機關砲ニヨルモノ十八日白沙州「P151」二、霞灘港「P

151」型二、「P140」型一、「B125」型一

二十五日靖港對岸「P151」型二

高射砲ニ依ルモノ十七日靖港「P151」型二(別ニ墜破二)

十八日霞灘港「P151」型三、「B125」二、十九日饒頭

港「P151」型一

(終)



極秘

傍受電報

二七三三〇〇發  
二八〇〇〇〇着  
二八〇〇〇〇提出  
二十八日午前三十分(電報送付)

旭 部 隊 參 謀 長

日誌用

旭隊参謀長

一「岩」部隊「徳島」大隊ヲ以テ昨二十六日正午過ギ「萬縣」西北  
 二附近ニ進出セリ  
 三「萬縣」西方地區ヲ出發セシム  
 四「四語腕」司令部ハ本ニ於テ七日「三塘」ハ「萬縣」西西南一之程  
 三進出シテナル等  
 二「佐」部隊ハ昨二十六日「萬縣」飛行場ヲ奇襲占領スルト共ニ主  
 力ヲ以テ「揚子江」ヲ渡河本二十七日正午頃ヨリ「太田」支隊ノ  
 一部ヲ以テ「東陽渡」ハ「資茶嶺」ヲ主力ヲ以テ「毛葉嶺」方面  
 ヨリ「萬縣」西南側ニ向ヒ攻撃中  
 一「志願」支隊ハ一部ヲ以テ「萬縣」北方ヨリ主力ヲ以テ「銅鑼渡」  
 方向ヨリ攻撃スル等

三「鎮」部隊ハ本二十七日朝「奉節」附近ニ到達日没後前道ヲ續行ノ以テ

敵機ノ隊機ヲ撃滅シテ流連スル爲前道遲滞シアリ

四「山」部隊ハ昨二十六日朝來「襄陽」附近ヨリ「醴陵」附近ニ向

ビ轉道中正午來「醴陵」東南二軒附近ニ於テ迫撃砲ヲ有スル有力ナル敵ト交戦致シセリ

爾後「醴陵」南方地區ニ集結爾後ノ攻撃準備中ニ二語不明ノ敵ハ

「蓮花」ニ向ヒ移動中第四軍ナルモノノ如シ

五「臣」部隊ハ二十四日「長陽」ニ到着陣地構築ヲ準備中

六其外他各部隊ハ前任務續行中ナリ

七第七三軍ハ再ビ西方ニ進出、新編第一師ヲ以テ「溫縣」ハ「湘

東」東北五軒ニ軍部ヲ以テ「新店」ハ「蘆漢市」北一〇軒ニ

アリ

八暫編第二軍軍部ハ二十五日依然「河池」(「朱亭」

アリ

軍部

參謀

秘

電報

六二六、二〇三五  
三七、一四四五著

旭部隊參謀長

昭和一九、六、二八  
六二七、一五三〇  
二二五提出

日誌用

通電先、次長、支總、（漢口、南京）

旭參電第七六三號

二十六日朝ニ於ケル狀況

一 要旨

本朝岩部隊ハ主力ヲ以テ楊柳橋（萬縣西北方  
一八料東南方地區ヲ萬縣ニ向ヒ突進中ニシテ  
佐部隊ハ一部ヲ以テ萬縣飛行場ヲ東南方ヨリ  
攻撃主カハ金崗下附近ニ於テ揚子江渡河前進  
中ナリ  
鹿部隊ハ昨夕歩兵第六十八聯隊ヲ以テ攸縣南



オハ料附近ヲ確保セシメ主力ハ黄土峯附近ヲ  
突進中ナリ

三 各部隊ノ狀況

(1) 岩部隊本朝主力ハ楊林橋東南地區

歩兵第百九聯隊第一大隊ハ白果子附近ヨリ南  
岳市附近ヲ經テ目下灣塘(萬縣北八料)附近ヲ共

ニ萬縣及其ノ西方地區ニ向ヒ突進中

(2) 佐部隊ノ獨立歩兵第六十四大隊及獨立歩兵第

百十六大隊ハ五馬歸槽(泉溪市西方七料)附

近ニ在リシ據點式ノ堅固ナル陣地ヲ二十五日

十三時頃突破昨夕趾家坪北方地區(右六十四

大隊左一一大隊)ニ進出本朝依然渡口附近

ノ敵陣地ヲ攻撃中ニシテ主力カ(太田支隊)ハ

二十五日十七時東陽渡附近ニ到着渡河ヲ準備  
 中ナリ(河中五〇〇米流速ニ米)  
 志摩部隊ハ二十五日十九時頃師古橋(衡山西  
 方七村)附近ヲ南進中 沫水來江揚子江(萬  
 縣東側)各鐵道橋樑ハ破壊落トセラレアリ  
 (3) 鹿部隊  
 昨夕歩兵第三十聯隊ハ綿花塘南方八村附近高  
 地ヲ確保シアリ  
 先遣隊ハ二十五日十二時漢家橋(新市南八村)  
 東側ヲ追撃中ニシテ古賀隊(歩兵第百十六聯  
 隊)ハ新市附近ニ左縱隊(歩兵第六十五聯隊)  
 ハ草田(新市東方一〇村)附近ニ主力ハ黄土  
 嶺附近ニ突進中

(4) 針部隊ハ本朝蛇田附近ヲ南下中  
 (5) 廣部隊ハ依然前任務ヲ履行中  
 (6) 健部隊ハ蓮摩山系ノ敵ヲ掃蕩中ニシテ同山中  
 ニ於ケル敵根據地燼滅ヲ期シアリ  
 (7) 山部隊ハ依然襄陽周邊ヲ掃蕩中  
 (8) 竹部隊松井支隊ノ一部ハ二十三日主力ハ二十  
 五日建始ニ到着セリ竹部隊ハ二十八日夕迄ニ  
 左記ノ如ク兵力ヲ配置シ附近ヲ掃蕩シ主力ハ  
 建始ニ向テ前進ス  
 (9) 成部隊ハ依然湘鄉附近ヲ掃蕩中ニシテ瀧部隊  
 正面ノ敵ハ石河口方面ニ後退シツツアルモノ  
 ノ如シ 二十五日十九時B1ニ五型六機沈  
 江ニ未襲爆撃セルモ單隊ニハ損害ナク西國教  
 會ニ命中シ牧師並ニ数名ノ中國人爆死セリ(終)

秘親展

018

1845

第...

極秘

電報

日誌用

参考 本長、旭、禮?

通電先、文組

武漢防衛軍參電第三五八號

呂部隊參謀長

六二八 一三五五號 六二九 一三五五號

昭和一九、六、二九

一 敵豫備第四師（兵力約二〇〇〇以上）山砲、迫撃砲計一團門）ハ二  
 十五日正午頃ヨリ再ビ反攻ヲ開始シ宜昌北方ノ我方第一線陣地ニ  
 對シ約一〇回突入來レルモ悉ク擊退セリ、又兵力未詳ノ敵ハ二十  
 五日夕龍泉鋪（當陽西南約二〇軒）五面ニ攻撃シ來レルモ直サニ  
 擊退セリ  
 二十六日、二十七日兩日ニ亘リ戰爆適合延一九機ノ敵ハ宜昌正西  
 ノ我方第一線陣地ヲ銃爆撃セリ

(終)

至急秘親展

Faded vertical text columns, likely a historical document or official notice, containing various characters and possibly a date.

1848

028  
1847

用 秘

傍受日報

六三九 〇〇一五發  
〇七五〇著 六二九 〇九三〇受付  
二十九日一一一五 (官報班受付)  
一〇五〇提出

昭和一九、六、二九

號 外

旭 部 隊 參 謀 長

旭放送第三二號 (六月二十八日)

各部隊狀況

(1) 佐部隊萬縣飛行場占領ス

飛行第四十四戰隊長本朝同飛行場ニ著陸地上部隊ト連絡セリ

萬縣市街ノ敵ハ尙抵抗中ニシテ岩部隊及佐部隊ハ完全ニ萬縣城内

ノ敵ヲ包圍猛攻中ナリ

(2) 鹿部隊主力ヲ以テ安仁附近ニ進出セル筈

(3) 野部隊主力ハ本朝豐洲市ニ到着シ銳意南下中(五語不明)河(萬

縣東北(三軒)ヨリ陸行前進シ來江橋梁ヲ占領佐部隊右翼方面ニ

進出セル敵ヲ攻撃ス

(4) 山部隊隨陵南方地區ニ進出ス

(以下一部未著)

茶陵ニ第四軍黃石舖(西二〇軒)ニ向ヒ移動セシムル如ク命ジ  
我方軍ノ蓮花(五語不明)慮シ第五八軍及第七二軍ニ阻止ヲ命ゼ  
リ

(4) 第五八軍部ハ新店(贛溪市北一〇軒)新編第一〇師ハ溫盤(湘東  
東北五軒)ニアルモノノ如シ

(5) 第一〇軍ノ第一九〇師第二六九團安仁東北高地ニアリテ鹿部隊ノ  
攻撃ヲ受ク

(6) 第八七軍湘鄉西方地區ニ進出セルモノノ如シ  
⇒ 後方關係、道路

宜昌―新塢―新市―巫山―易俗河道及崇陽―通城―長陽道作戰開  
始以來之ガ補修ニ努力シアル所ナルモ敵ノ撤底セル破壞ト雨天ノ  
爲進涉容易ナラズ(四語不明)長陽附近迄

第三號

極秘

日誌用

電報

通電先次長總參謀長(漢口南京)

旭參電第七七六號

旭部隊參謀長

昭和十九年六月二十九日

六月二十九日發  
八月五日著  
八月四日發

二十七日朝ニ於ケル狀況

一、要旨

岩部隊ハ本朝一部ヲ以テ萬縣西側地區ニ於テ直接  
之ヲ攻撃シ主力ノ先頭ヲ以テ二塘(萬縣西方八料)  
附近ヲ進中ニテ佐部隊ハ昨ニ十六日六時松山  
支隊ハ北行場ノ一部ヲ占領シ主力(太田支隊)ハ本  
朝迄ニ宋陽渡附近ニ於テ渡河ヲ終リ本日萬縣西  
南才界之ヲ攻撃シ  
志摩旅團ハ本朝萬縣北方地區ニ進出シ午爾後



主力ヲ以テ銅錢渡(萬縣西北方四軒)才圍ヨリ攻撃ス  
ニ各部隊ノ状況

川岩部隊 飯島大隊(第百九聯隊第一大隊)ハ南  
岳市一丸渡鋪道ヲ主力ハ鹽田橋一英殿(西  
南南ニ軒)一新橋(南ニ軒)一四塘一萬縣  
道ヲ前進中ナリガ飯島大隊ハ既ニ今朝萬縣  
ヲ西方ヨリ攻撃中ナリテ主力ハ先頭ヲ以テ七時二塘  
附近ニ急進中ナリ銅錢渡以東蒸水ハ記還ナリ  
歩兵第百三十三聯隊ハ二十五日十二時白果市ニ到着  
シ主力ニ追及中ナリ

(山)佐部隊松山支隊(獨歩六十四)ハ湖東寺・鴈家冲  
崔家龍附近ノ頑強な敵ヲ擊破シ昨二十六日六  
時飛行場ニ突入セシモ尚一部ノ敵ハ頑強抵抗ナリ

田部部隊(獨歩百十六)ハ依然渡口及其西方ニ

頑強ニ抵抗ス約五〇ノ敵ヲ攻撃中ナリ

本二十五日二十時三十分頃東陽渡附近ニ於テ揚

子江ノ渡河ヲ開始シ本朝之ヲ完了シ正午頃

一部ヲ以テ黃茶嶺方向ヨリ主力ヲ以テ萬縣西

南方地區ヨリ共ニ萬縣ヲ攻撃スナリ旅團ハ本朝

萬縣北方地區ニ進出セリ

(3) 針形隊ハ本朝奉節附近ヲ南下中

(4) 鹿部隊及佐佐木隊進隊ハ攸縣附近ニ主力ハ新市

附近ヲ北進中

(5) 山部隊ハ襄陽附近ヲ醴陵附近ニ轉進中

昨朝臨下中ノ有力ト敵ト遭遇シ目下之ヲ又

圍攻撃中

255

(6) 成健廣及竹部隊依然現任務ヲ續行中

開部隊ハ二十日ヨリ逐次宜昌附近刻為守

三昨二十六日旅團夜ノ指揮ヲ兵三大隊ヲ

湘郷ニ主力ヲ以テ逐次平山ニ前進セラルル如ク

部署セリ

三敵情

(1) 第七軍ハ湘郷西南方地區ヨリ寶慶附近ニ後

退中ノモノ如シ

二十五日 黒田師(貴慶東北方ニ五科)附近ニ達

シテ第六戰區ノ側撃ハ主トシテ貴慶方面ヨリ萬

縣方向ニ對シ行ハズヤト判斷セラル

(2) 第二七集團軍部ハ依然蓮花ハ第二口軍及第四

軍ヲ招致シタルモノ如シ

昨朝泰山部隊ノ後方ヲ攪亂シタル敵ハ第四軍ナルモノ如シ

256

1881

1852

至急極秘親展

228

1853

- (3) 山部隊、襄陽附近より撤退ニ伴ヒ第五軍ハ湘陳附近ニ進出シ第六軍ハ亦西方ニ進出中ニシ  
如シ
- (4) 暫編第二軍ハ逐次龍潭橋(朱亭東南)附近ニ敗殘部隊ヲ集結中ニ如シ
- (5) 第七三軍ハ依然永豊ニアテリ如シ
- 四 飛行場状況
- (1) 新京飛行場ハ前報告ノ如ク軍偵察機ニ離着陸可能ナリ
- (2) 許家洲飛行場ハ目下操縦機離着陸補給ニテ尚戦闘隊ノ使用可能ナク如ク擴張中ニテテ數日中ニハ完了ノ豫定ナリ
- (3) 平山東北練兵場ニ新設中ノ飛行場ハ鋭意

257

1854

構築中ニテ一兩日中ニ直協機ノ離著陸可能ナリ  
 (4) 巫山北側大馬路(東西ニ走ル大道路)ハ米空置  
 補修飛行場トテ使用中ナリシモノ如シ(停虜  
 言) フーロ型一機 該道東北端 フーカニ  
 衝突残置ナリ  
 右道路ハ舗裝幅員三米 直線部約一〇米  
 ニテ兩側ノ家屋ヲ清掃シ二十四日以來直協機  
 使用中  
 (5) 萬縣ノ飛行場ハ自下調査中ナリ大ナル破壊ハ受  
 ケアラサルモノ如シ 尚附屬施設ハ現存ナラモノ  
 如シ

(終)

(第三課)

極秘 急作 戰緊急

日誌用

報 六二八、二六〇、五、六、六、二一、三〇、提出  
昭 和 一、九、六、二、九

通電先次長支總(漢口)旭部隊參謀長

旭參電第七九四號

萬縣飛行場ヲ完全ニ占領シ本二十八日六

時三十分頃直協機八同飛行場ニ著陸シ

地上部隊ト連絡セリ

燃料彈藥多數アリ

萬縣前街岩部隊(西方及北方)佐部

隊(南方及東方)ヨリ完全ニ包圍シ

目下猛攻中ナリ

終

至急極秘親展

1831

1857

日誌

# 機密 作戰緊急

電報

通電先 支隊（漢口、南京）

旭部 隊 參謀長

昭和一九、六、三〇  
機密 電報

昭和一九、六、三〇

1858

參謀總長ハ後 州政隊開始ヲ上テセル際作戰ノ順調ニ進展セルコト  
 尙引續キ且 陸軍ヲ散メ置モノトノ御意尙ノ御旨ヲ拜シ度ナ  
 各部隊ヲ傳達スルト共ニ真ニ奮闘力ニ作戦目的ヲ完徹シ誓ツテ  
 大御心ニ對シテ奉ランコトヲ期セリ  
 二十八日十時頃ニ於ケル狀況  
 一 要旨

岩、佐兩部隊ハ昨二十七日夕、敵軍其ノ全力ハ歩兵一五大隊ノ萬縣  
 周邊地區ニ進出シ完全ニ之ヲ包圍シ本朝一齊ニ萬縣圍攻勢ヲ開  
 始セリ、本朝萬縣ヨリ脱逃スル敵軍ヲ認メズ、航空部隊ハ本攻勢  
 ニ協同シ協力シテ、軍機司令部所ハ昨夕、巫山ニ推進セリ  
 一 各部 隊ノ 狀況  
 (1) 岩部隊ノ一部ハ萬縣大隊ノハ昨朝、主力ハ昨夕、萬縣西側地區ニ進出



シ佐部隊ト緊密ナル連絡ノ下本朝西方ヨリ萬縣攻撃ヲ開始セリ  
飯島大隊ハ安仁(萬縣北方一〇紮)附近ヲ於テ兵器與藥一〇機ヲ  
喪失セリ、各租統飽強多敵アリヲ目下一部ヲ以テ之ヲ確保シアリ

(2)佐部隊

松山及廣部兩大隊ハ揚子江沿岸地區(飛行場及其ノ南方地區)ノ  
敵ヲ力敵中ナリシモ本朝進ニ完全ニ之ヲ占領確保セリ  
飛行場ハ熱河ヨリノ敵砲兵ノ妨害射撃ヲ冒シ三條ノ湯走路中二條  
ハ之ガ修復ヲ完了シ本朝飛行第四十四隊隊長ハ同飛行場ニ警備セリ

6  
7/13

主力ハ昨夕太田旅團ヲ以テ萬縣南側地區ニ、島旅團ヲ以テ同北側及西北側地區ニ進出スルト共ニ岩部隊ト緊密ナル連絡ノ下本朝南北ヨリ萬縣攻撃ヲ開始セリ

(9) 針部隊ハ機雷排除河川ノ急流故障舟艇曳航等ノ爲前進意ノ如クナラズ本朝奉節南方地區ニ南下中

(8) 鹿部隊ノ挺進聯隊ハ昨二十七日十五時頃ヨリ安仁北方三軒附近ヨリ安仁東方地區ニ亘ル堅固ナル陣地ニ據ル第一九〇師第二六九團ニ對シ終夜夜襲ヲ續行シ本朝安仁ニ進出セリ 又主力ハ衡山南方地區ヲ前進中

(5) 山部隊ハ醴陵南方地區ニ集結中二十六日譚塘巷附近及美田橋北方地區ニ於テ交戦セシ敵ハ第三七軍第六〇師主力及第九五師第二八三團ニシテ之ヲ殲滅セリ

(6) 成、廣、健、竹部隊ハ依然現任務ヲ續行中?

(終)

1881

2





。 振 秘

受 電 報

昭和一九、六、三〇  
 六月三十日 九時十分 (電報受電)  
 旭 部 隊 長

日 誌 用

旭放送第三三號 六月二十九日  
各隊ノ 状況

- (1) 佐及右部隊ハ 補給整シ 萬縣攻略ノ 包圍圖ヲ 嚴密注取中  
敵機備第一〇團及對面第八師ハ 砲撃的ニ 激強ニ 抵抗シアリ
- (2) 針部隊ハ 萬縣東北角ニ シマ一 支隊ノ 一部ハ 萬縣北方悉ク 北越ニ  
主力ハ 萬縣西北方ニ 進出攻撃中
- (3) 健部隊 懸崖山ノ 掃蕩ヲ 終リ 司令部ハ 小塘沖 (馬鞍備西面) 五峰  
ニアリ
- (4) 山部隊ハ 二十八日正午頃 渡江 河方 砲撃ニ 突進完了マシ  
敵情
- (5) 第六軍 砲部隊ハ 高嶺埠 (地名不明) 東方一二百メニ アリ

(此ノ間一編未著) 其ノ六ヨリ

誤ルカレトシテ第五八巻五頁二〇〇〇内今度ノ兵ハ第一八三  
師(一語疑) 於共餘三七〇〇、原稿二六〇、以下三語不明  
追撃砲三四、砲防(一語疑) 砲、砲強付三五〇、其ノ他七八〇〇

名ナルモノアリ

(2) 高懸飛行機攻略ニ當リ交戦隊員隊務普通第五巻圖ノ一編、第一

九〇師主力、第一五一編(兵力不明)(第六二巻)

主ナル結果

機蘭砲六、機蘭車三(夜襲)、火器一

(3) 第四六章ハ漸次行動(一語不明) シツツアルモノノ如ク(泡名脱)

若クハ高懸附近ニ進出ルヤ患著附近ニ止マルヤハ不明

(終)